

専門医制度連携データベース事業(NCD・JND) への参加についてのお知らせ

当院では、医療の質の向上と、患者様に適切な医療を提供するため、以下の国内データベース事業に協力しております。何卒趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

1. 事業の概要と目的

NCD(一般社団法人 National Clinical Database)

日本全国の多くの臨床学会が連携し、わが国の医療の現状を把握するために立ち上げられた手術・治療情報データベースです。

- **目的:** 専門医の適正配置の検討や、各臨床現場の取り組みを支援し、患者様により適切な医療を提供することを目的としています。
- **活用:** 登録されたデータに基づき、日本全国の標準的な成績と自施設を対比することで、自職場の特徴と課題を把握し、医療の質の改善に向けた取り組みに活用します。

JND(日本脳神経外科学会データベース研究事業)

脳神経外科独自の新データベースで、2018年1月より運用が開始されました。

- **目的:** 脳神経外科医療の質の評価、および向上に役立てることを目的としています。
- **対象:** 当院の脳神経外科で治療・入院された患者様の臨床データが対象となります。

2. 登録される情報の内容

日常の診療で行われている以下の情報が対象となります。

- 検査結果・診断内容
 - 手術等の治療方法、および処置の内容
 - 短期および長期の経過(治療成績)
 - 医事請求情報
-

3. プライバシーの保護について

患者様の個人情報 は 厳重に保護されます。

- **匿名化の徹底:** 提供されるデータは、個人を容易に特定できない形に加工(匿名化)された上で登録されます。
 - **厳重な管理:** 関連法令(個人情報保護法等)を遵守し、NCD・JND それぞれの委員会において十分な安全管理措置が講じられています。
 - **学術研究への利用:** 集計・分析後の「統計情報」としてのみ公開されるため、個人のプライバシーが外部に漏れることはありません。
-

4. 本事業への参加について(オプトアウト)

本事業への参加は、患者さんの自由な意思に基づくものです。

- **拒否の権利:** 自分のデータを登録・使用されたくない場合は、拒否することが可能です。
 - **不利益の否定:** 登録を拒否されたとしても、日常の診療において不利益を被ることは一切ございません。
 - **お申し出方法:** 登録を希望されない方は、担当医師、または「診療情報管理室(相談窓口)」までその旨をお申し出ください。
-

詳細情報の確認

より詳細な情報については、以下のホームページまたは添付の資料(PDF)をご確認ください。

- **NCD 公式サイト:** <https://www.ncd.or.jp/>
- **JND(日本脳神経外科学会)公式サイト:** <https://jns-official.jp/>